

放射線サーベイ記録 (αβγ)

測定目的	所外運搬に伴う輸送物サーベイ (A型輸送物)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F テントハウス	測定者	
測定日時	2025年4月24日 11:01~12:00	測定器	【線量当量率】 F1-SC-078 【表面汚染密度】 F1-α・β-003 換算定数(α): 1.62E-02 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm) 換算定数(β): 1.58E-02 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm)

・線量当量率 BG(γ): 0.35 μSv/h

・表面汚染密度(α、β)

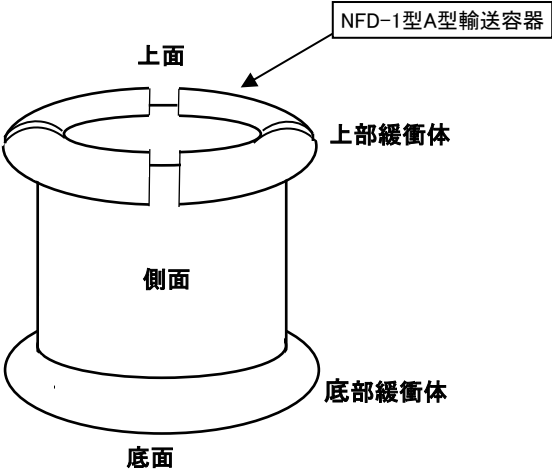
表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 検出限界値(α): 0.15 Bq/cm<sup>2</sup>

表面汚染計数率BG(β): 26 cpm 検出限界値(β): 0.42 Bq/cm<sup>2</sup>

基準: 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下

基準: 4Bq/cm<sup>2</sup>以下

1. 輸送物



		線量当量率(γ)[μSv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値			
		表面	表面から1m	(α)		(β)	
1-1	輸送物 (固体試料)	上面	0.35	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD ( 24 cpm)
1-2		上部緩衝体	0.35	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD ( 34 cpm)
1-3		側面	0.35	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD ( 19 cpm)
1-4		底部緩衝体	0.35	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD ( 12 cpm)
1-5		底面	0.35	0.35	LTD	( 0 cpm)	LTD ( 27 cpm)

(LTD: 検出限界値未満)

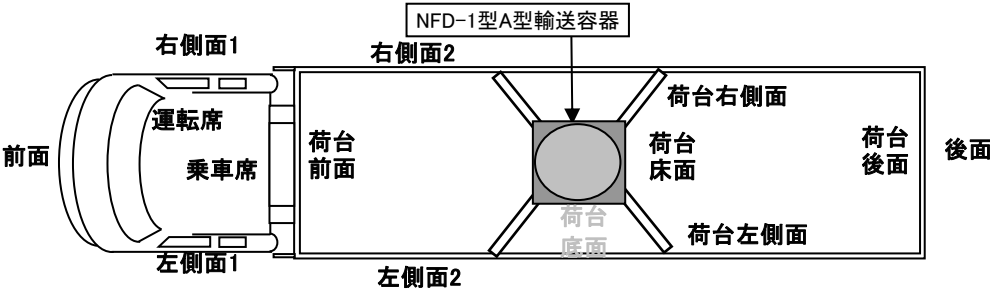
【基準】

線量当量率(γ): 輸送物表面において2mSv/h以下であること  
: 輸送物表面から1mにおいて100μSv/h以下であること  
表面汚染密度(α): 0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
(β): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること

放射線サーベイ記録 (αβγ)

測定目的	所外運搬に伴う運搬車両サーベイ (輸送物積込み後、1F出発前)	測定項目	■線量当量率 ■表面汚染密度
測定場所	1F 車両スクリーニング場 ボックスカルバート	測定者	
測定日時	2025年4月25日 8:24 ~ 9:40	測定器	【線量当量率】(γ) F1-SC-078 【表面汚染密度】 (α) F1-α-131 直接法換算定数: 1.79 E-03 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm) スミア法換算定数: 1.79 E-02 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm) (β) F1-GMAD-432 直接法換算定数: 6.99 E-03 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm) スミア法換算定数: 1.37 E-02 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm) (β) F1-GMAD-160 直接法換算定数: 6.81 E-03 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm) スミア法換算定数: 1.34 E-02 Bq/(cm <sup>2</sup> cpm)
・線量当量率 BG(γ): 0.11 μSv/h ・表面汚染密度 表面汚染計数率BG(α): 0 cpm 直接法検出限界値(α): — Bq/cm <sup>2</sup> スミア法検出限界値(α): 0.16 Bq/cm <sup>2</sup> 基準: 0.4Bq/cm <sup>2</sup> 以下 基準: 0.4Bq/cm <sup>2</sup> 以下 表面汚染計数率BG(β): 100 cpm 直接法検出限界値(β): 0.52 Bq/cm <sup>2</sup> スミア法検出限界値(β): 1.0 Bq/cm <sup>2</sup> 基準: 4Bq/cm <sup>2</sup> 以下 基準: 4Bq/cm <sup>2</sup> 以下			

1. 運搬車両



	線量当量率(γ)[μ Sv/h]		表面汚染密度[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値					
	表面	表面から1m	測定方法	(α)		測定方法	(β)	
前面	0.11	0.11	スミア法	LTD	( 0 cpm)	直接法	LTD	( 100 cpm)
右側面1			スミア法	LTD	( 0 cpm)	直接法	LTD	( 100 cpm)
右側面2	0.11	0.11	スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
後面	0.11	0.11	スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
左側面1			スミア法	LTD	( 0 cpm)	直接法	LTD	( 100 cpm)
左側面2	0.11	0.11	スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台底面	0.11		スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
運転席	0.11		スミア法	LTD	( 0 cpm)	直接法	LTD	( 100 cpm)
荷台前面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台右側面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台後面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台左側面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台床面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台シート外面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)
荷台シート内面			スミア法	LTD	( 0 cpm)	スミア法	LTD	( 100 cpm)

【基準】  
線量当量率(γ)  
: 輸送容器・運搬車両表面において  
2mSv/h以下であること  
: 輸送容器・運搬車両表面から1mに  
おいて100μSv/h以下であること  
: 運転席において20μSv/h以下であること  
表面汚染密度  
(α): 輸送容器・運搬車両表面に  
おいて0.4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
(β): 輸送容器・運搬車両表面に  
おいて4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
(荷台床面を養生して構内  
に入域するためサーベイ省略)

(LTD: 検出限界値未満)

2. 車両運転手の身体汚染検査

	表面汚染密度(β)[Bq/cm <sup>2</sup> ] ※( )内GROSS値	
全身	LTD	( 100 cpm)
足裏(靴底)	LTD	( 100 cpm)

(測定方法: 直接法)  
【基準】  
表面汚染密度(β): 4Bq/cm<sup>2</sup>以下であること  
(LTD: 検出限界値未満)